



## 愛される鼓笛、6年生が輝く小山小

校長 上田 享志

「コヤマンピックでデビューしたい！」

久しぶりに鼓笛の演奏が校庭に響きました。1・2年生は、鼓笛の本来の姿を知りません。3～5年生も、鼓笛の再開を知りませんでした。6年生は、4月から楽器の練習を再開し、音楽室と体育館でコツコツと地道な努力を積み重ねてきました。言い訳はしたくありませんが、1つ上の先輩から教えてもらう機会もほとんどなく、感染症対策のため練習人数も練習量も激減です。6年生は迷いました。自分たちが1年生のときから憧れてきた、鼓笛に近づけているのだろうか。鼓笛再開後の初お披露目を、いつにしたいか。6年生は話し合いの場をもちました。その時の発言が冒頭の言葉になります。

小山小では、6年生全員参加で鼓笛に取り組んでいます。希望者だけの活動ではなく、全員で挑戦しているところに価値があると考えています。得意な子も、苦手な子も、みんな包み込んでの団体戦です。教員も早朝練習には、全員が当番を組んで指導に当たっています。コロナ以前の全校朝会では、校庭で毎週演奏していました。最近、学校周辺に転居してこられた方には、演奏の音で驚かせてしまい、申し訳ありません。地域の皆様に愛していただいてこそその鼓笛です。今後、ゆっくり聞いていただける機会を作りたいと考えています。

コヤマンピックが大成功で終わられました。全ての学年で、きらきら輝く笑顔が見られて幸せでした。1時間1時間、めあてを立てて練習に取り組み、頑張った子どもたちの成果です。これからも、子どもたちが「ありがたい姿」を意思表示して、わたしたち大人が全力で応援していける教育活動を展開して参ります。



### 6月の生活指導 『友達と仲良くしよう』

生活指導主幹

自分自身は大切です。そして、それと同じように友達も大切です。ともすると相手の良くない面ばかりが目につき、小さなことでトラブルとなることもあります。相手の言うことをきちんと聞き、相手の気持ちを考えて行動し、友達の良いところを見つけるなどを通して、学校生活の中で温かい人間関係をつくれるように、細やかに支援していきます。

## <6月行事予定>

日	曜	行 事
1	水	児童集会 児童生徒の学力向上を図るための調査(5年)
2	木	委員会活動 なかよしタイム
3	金	セーフティ教室
4	土	
5	日	
6	月	全校朝会 水曜時程
7	火	ソフトボール投げ
8	水	体育朝会 避難訓練
9	木	代表委員・縦長会 移動教室説明会(6年)
10	金	社会科見学4年 ソフトボール投げ予備日
11	土	
12	日	
13	月	全校朝会 水泳指導開始
14	火	Q-Uテスト
15	水	児童集会 児童生徒の学力向上を図るための調査(4年)
16	木	クラブ活動
17	金	
18	土	小山まつり
19	日	
20	月	全校朝会
21	火	読書週間始(～27日)
22	水	地域との防災教育
23	木	委員会活動
24	金	音楽朝会 補習
25	土	
26	日	
27	月	全校朝会 小中合同清掃 学納金
28	火	
29	水	児童集会
30	木	代表委員・縦長会 なかよしタイム

## <子どもたちの様子>

### コヤマンピック 体育主任

5月28日(土)、青空の下、コヤマンピックが無事行われました。保護者の皆様の温かな励ましに見守られ、子どもたちは練習の成果を存分に発揮することができました。子どもたちへの大声援、ありがとうございました。ここでは、各クラスで話し合っただめたスローガンを紹介します。

- 1年1組…かっこよく ちからをあわせて  
げんきに たのしもう！
- 1年2組…みんなで さいごまで あきらめない
- 2年1組…あきらめずに がんばろう！
- 2年2組…勝ち取れ 心の金メダル
- 3年1組…心を燃やせ！コヤマンピック！
- 3年2組…みんなで心をついに！  
がんばれ！コヤマンピック！
- 4年1組…最後まであきらめずに、  
全力でベストをつくそう！
- 4年2組…みんなにとどけ 小山の全力
- 5年1組…心をついに 笑顔で楽しく！
- 5年2組…赤い炎も白い光も 主人公！
- 6年1組…みんなで団結して、  
一番心に残る  
コヤマンピックに  
しよう
- 6年2組…自分をこえて  
勝利をつかめ



### 離任式 音楽

5月6日(金)に離任式が校庭で行われました。この日のために「離任式のうた」を練習し、お世話になった先生方へ心を込めて歌いました。代表児童による感謝の言葉と花束の贈呈が行われ、離任された先生方からのお話も聴くことが出来ました。温かい雰囲気のもと、最後のお別れをすることができました。

### 【ヘチマの種と苗を植えました】

4年

理科の学習で、ヘチマの種と苗を植えました。給食で飲んだ牛乳パックを利用して、一人一人愛着をもって観察ができるように自分の種を1個ずつ植えました。子どもたちは毎日芽が出るのを楽しみに水やりをしています。

また、屋上に苗を植えました。つるの高さが自分たちの背の高さを超える日を楽しみに大切に育てながら、観察をしていきます。

